

《藤里町は平成25年11月1日で町制施行50周年を迎えます》

◆藤里町誕生当時を振り返ろう！

町制施行となり藤里町となった翌年、「藤里峡」が県立自然公園に指定されました。「藤里峡」とは、素波里（すばり）峡谷、太良峡等の総称です。

まちのできごと

死亡事故ゼロ継続に向け

交通指導隊出隊式

藤里町交通指導隊（桂田良子隊長・7名）の出隊式が1月4日、役場前において行われました。服装点検、人員報告に続き、佐々木町長より「8月に交通死亡事故ゼロ記録『四千日』を達成しました。これは、指導隊の皆さんの日々の努力によるものです。今年は、町制施行50周年、白神山地世界遺産登録20周年の年でもあります。大きな行事が予定されており皆さんのご協力が必要となりますので、よりしくお願いします」と日頃の活動に対する敬意を表するとともに、今後の活動に激励が送られました。



心新たに活動します

新たな気持ちで

新春書き初め大会

1月7日、総合開発センターにおいて、町公民館主催の第41回藤里町新春書き初め大会が開催され、小学生から一般町民

まで、22名が参加しました。講師の菅原隆之介、村岡満両先生の指導のもと、参加者は真剣に筆を運んでいました。



みんな真剣です

新年の交流を深める

矢坂地区餅つき大会

1月13日、矢坂地区活動推進協議会が主催する餅つき大会が婦人若者等活動促進施設を会場に行われました。

この日、外ではスノーモービル乗車体験が行われ、子ども達の人気を集めていました。その後、会場内で餅つきをして、つきあがったお餅と手作りの料理で新年の交流を深めながらおいしく頂きました。



よいっしょっ

無病息災を祈願して

藤琴地区どんど焼き

1月15日、藤琴地区活動推進協議会が主催するどんど焼きが、総合開発センターグラウンドにおいて行われました。グラウンド内に作られた雪灯ろうのろうそくの炎が幻想的な雰囲気漂わせる中、参加者らは、燃え盛る火柱で暖をとって、用意されていたお神酒や豚汁などをいただきながら、今年一年の無病息災や家内安全を祈っていました。



多くの方が訪れました

無火災への願い新たに

藤里町消防出初式

1月4日、藤里町消防団（小山村団長・100名）による平成25年消防出初式が行われました。

ラッパ隊の行進曲に合わせ、役場前通りで分列行進を披露した一行は、続く式典に参加。殉職消防団員並びに消防職員